

新思维日语专业写作

主 编 叶琳

新编

日语写作教程

修订版

【第2册】

高 化 主 编

刘 萍 副 主 编

赵 琳

【日】愿能良一 主 审

赵 平



南京大学出版社



新思维日语专业写作 主编 叶琳

新编

日语写作教程

修订版

【第2册】

高化 主编

刘萍 副主编

赵琳

【日】愿能良一 主审

赵平



南京大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

新编日语写作教程. 第2册 / 高化主编. — 修订本

—南京:南京大学出版社,2018.8

(新思维日语专业写作/叶琳主编)

ISBN 978-7-305-20127-1

I. 新… II. ①高… III. 日语—写作—高等学校—教材 IV. ①H365

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2018)第 088417 号

出版发行 南京大学出版社

社 址 南京市汉口路 22 号 邮 编 210093

出 版 人 金鑫荣

丛 书 名 新思维日语专业写作

丛书主编 叶琳

书 名 新编日语写作教程(修订版)(第2册)

主 编 高化

责任编辑 董瑜 董颖 编辑热线 025-83592655

照 排 南京理工大学资产经营有限公司

印 刷 南京鸿图印务有限公司

开 本 787×1092 1/16 印张 9 字数 197 千

版 次 2018 年 8 月第 1 版 2018 年 8 月第 1 次印刷

ISBN 978-7-305-20127-1

定 价 30.00 元

网 址:<http://www.njupco.com>

官方微博:<http://weibo.com/njupco>

官方微信:njupress

销售咨询:(025)83594756



本书配套资源

* 版权所有,侵权必究

* 凡购买南大版图书,如有印装质量问题,请与所购图书销售部门联系调换

《新编日语写作教程（修订版）》执行编委会

按姓氏笔画排序

- 马安东（浙江大学 教授）
叶琳（南京大学日语系 教授，博士）
刘军（上海海洋大学 教授，博士）
何慈毅（南京大学日语系 教授，博士）
周军（江苏技术师范学院日语系 副教授，博士）
罗萃萃（南京航空航天大学日语系 副教授）
赵平（淮海工学院日语系 教授，博士）
高化（山东师范大学日语系 教授）

修订版前言

为了满足国内高校日语专业本科生全程的写作课教学需要,从根本上解决写作课程的教学困难,提高学生的写作兴趣,循序渐进地培养学生的写作能力,我们曾编写了4册《新编日语写作教程》。其中,第1册和第2册为适合高校日语专业二年级的基础写作,第3册和第4册为适合高校日语专业三年级的高级写作。本套教材在各位参加编写老师的通力合作下,在南京大学出版社的大力支持下,于2010—2011年顺利出版,在国内多所高等院校采用,受到了较为广泛的认可。

该套教材编写之初是本着基础与实践相结合的原则,力求题材与体裁内容丰富,贴近实际,图文并茂,注重趣味性、实践性和实用性,融知识性和可读性为一体,并备有教师参考书,解决了日语专业写作课程的教学困难以及授课对象写作能力循序提高的问题,无论授课教师还是学生都能轻松达到教与学的目的,在实践中掌握写作方法与技巧。

随着时代的不断发展和变化、社会的不断进步,基于国家教育部发布的“中国学生核心素养”(2016)等教育目标,以及2018年1月《普通高等学校本科专业类教学质量国家标准》(简称《国标》)的正式发布,突出专业人才培养特色,追求卓越,培养新时代背景下的多样化、高质量人才,为“高校专业日语课程教学设计”提出了新要求。结合新《国标》和国家教育部的教育目标,我们认为该套教材还存在不尽人意的地方。修改原因归纳起来主要有以下三点:

首先,该套教材是在2008年开始编写的,里面选取的部分内容相对陈旧,有的已经明显跟不上时代的步伐和社会发展的需要。写作材料随着时代的变化、学生的知识层面的拓宽,需要不断更新和完善。其次,第一版教材中的部分日文例文有误,表述中出现有错字、漏字,个别符号错误等现象,也有中文表达不准确,解释或说明不到位、错字和漏字等现象。再者,在技巧训练方面,没有很好地兼顾到双语写作的思维转换问题,这就有待于进一步提高写作技能的训练,将双语的写作思维能力达到快速与准确的转换。总之,通过实践教学与反馈,需要查漏、补缺和订误,补充反映新时代的新概念、新内容、新思维。

该套教材整体修订内容达到了30%以上。主要表现在:第一,在教学过程中不断积累的新经验、新知识、新体会补充到教材中去。第二,修改第一版中的技术性不足与文中出现的一些纰漏。第三,在内容的取舍上以提高快速、准确的双语思维转换的写作能力为目标,进一步强调实际写作能力的提高,对文章不适用的图或文字进行替换、增减。第四,补充符合时代发展和学生需求的文章写作范文,每一课都力争增加新例句,并添加知识栏目等新内容。第五,给授课教师提供配套的答案,可扫描版权页上的二维码获取。



该套教材拥有专业的编写团队,理论扎实,教学实践积累深厚。主要成员是南京大学、浙江大学、山东师范大学、上海海洋大学等高校外国语学院日语系的骨干教师,编委成员均为一线专业教授、副教授等。在此需要感谢的是原教材的编写者和修订教材新加入的编写者浙江大学宁文平老师、上海海洋大学刘军教授、常州大学刘萍老师。大家在修订编写中努力使该套教材趋于完善。

在此我们还要衷心感谢那些曾使用过原教材的兄弟院校的师生们和读者们,是你们给我们智慧和勇气。感谢南京大学教务处于2016年给予该套修订教材申报项目的立项机会,感谢南京大学出版社给予该套教材修订版出版的机会和董颖主任的再次辛勤付出,也更期待着更多的兄弟院校师生们在使用该套教材的过程中再次予以雅正,并提出宝贵的修改意见。

编者

2018年7月

于南京大学

前 言

听、说、读、写、译是外语的基本技能。

在全球化信息时代的今天,异文化间的交流日益频繁,作为交际手段的语言表达更加凸显其重要性。这就要求我们不断提高外语表达的能力,熟练掌握外语表达的技巧。和其他语种一样,中国的外语学习者也会在不同程度上受到母语的干扰和影响。因此,为了提高日语表达的准确性和实际运用能力,就必须勤实践,多练习。

在高等院校外语教学中,写作课一般都不太被重视。相比精读、听力、会话等课程,写作不仅课时量少,而且还缺乏系统的专业教材,导致授课教师随意性比较大。很多日语专业毕业生在走上社会后对各种文体的日语写作规范不清楚,对相应的写作技巧和要求茫然不知。由于日语专业的学生入学时多为零起点,经过一年级的学习,在掌握了日语基础语法知识、基本句型和一定的词汇量之后,到了二年级才开始进入写作学习。如果这时没有一套适用的写作教材,必然会影响写作课的教学质量。为了从根本上解决写作课程的教学困难,提高学生的写作兴趣,循序渐进地培养学生的写作能力,我们编写了这套日语专业写作教材。

本套教材共4册。第1册和第2册为基础写作,适用于日语专业二年级学生(第一学期使用第1册,第二学期使用第2册)。第1册共16课,其中前8课为基础入门,主要介绍日语的基本写作格式、标点符号的使用、文章语和口语的区别、文章类型以及文章的构成和写作技巧等,从第9课开始进入实践篇。第1册和第2册的实践篇主要介绍了描写文、通知、明信片、贺年卡、记叙文、说明文、图表文和书信、日记、传真函件等常用体裁的写作技巧,文章以短小、简洁为主。

第3册和第4册为高级写作,适用于日语专业三年级学生(第一学期使用第3册,第二学期可选用第4册,其中毕业论文部分的学习也可安排在四年级上学期)。各校可以根据本校课程及学时安排灵活使用本教材。考虑到日语专业学生进入三年级后,基本上完成了基础阶段的学习,进入综合运用的阶段,因此在题材上我们加深了难度并增加了文章的长度。第3册主要介绍了议论文、陈述文、感想文、随笔、归纳文、演讲文和校园戏剧创作,以此将专业学习与学生们的校园文化生活以及开展日语演讲活动有机地结合起来。第4册针对高年级学生学习撰写学术性文章以及毕业论文的需要,主要介绍了新闻报道文、记录文、调查问卷、学习报告和毕业论文的写作方法与技巧。

在各编委的通力合作和协调下,整套教材的特点是趣味性强、实用性大、题材广,真实地呈现出当今日本人独特的文章写作的习惯方式。为了加强和提高对写作知识的运用,每一课都配有练习,每个单元里面都设有相关的小知识栏目。为了加深对课文等内



容的理解,书中还配有插图。

本套教材在撰写的过程中,得到了同济大学吴侃教授、南京国际关系学院揭侠教授以及日本友人的鼎力协助和热心指导,在此谨表示衷心感谢!南京大学出版社的杨金荣主任、董颖女士为该套教材的顺利出版提供了诸多便利,在此对他们的辛勤劳动表示诚挚的感谢和敬意!

由于编写时间所限,疏漏实属难免。在此,我们恳请同行专家给予批评指正。

编者

2010年8月

于南京大学

目 次

前言

第一单元 记叙文 / 1

第一课 写情文 / 3

第二课 记事文 / 13

第三课 写景文 / 21

第二单元 说明文 / 31

第四课 科普类说明文 / 33

第五课 介绍类说明文 / 41

第六课 实用类说明文 / 52

第三单元 图表文 / 63

第七课 看图写作 / 64

第八课 图表写作 / 73

第四单元 应用文 / 82

第九课 书信 / 83

第十课 日记 / 98

第十一课 博客 / 105

第十二课 传真 / 112

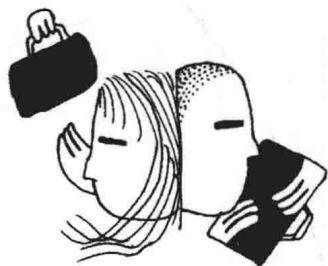
第十三课 电报 / 118

第十四课 留言 / 123

主要参考文献 / 131

第一单元 记叙文

记叙文是以记叙人物的经历或事物的发展变化过程为主的一种文体。它是写作训练中最普遍、最基本的一种文体。汉语作文中习惯将其大致分为三类：一是以记人为主的记叙文，二是以写事为主的记叙文，三是以写景状物为主的记叙文。但应注意的是，在一篇记叙文中，写人、写景、写事往往是交织在一起的，不能截然分开，但各有侧重。



记叙文常见的表达方式是记叙、描写、抒情和议论。记叙和描写是记叙文常见的表达方式，记叙和描写的结合，是记叙文写作的基本要求。记叙是通过一般的述说，把人物或事件及其相互关系变化介绍给读者，使读者对事物的发展和全貌有一个清晰的了解；描写是在记叙的基础上，用生动形象的语言，将人物、事件、景物存在与变化的具体状态做精细的描绘，造成一种如见其人、如闻其声、如临其境的感觉，使读者受到感染，留下难以忘怀的印象。记叙文如果缺少描写，就会平淡苍白。当然，描写要恰当，突出特征，为主题服务。写作记叙文时，在记叙和描写的基础上，适当穿插抒情和议论能增强文章的感染力和表现力。

记叙文通常有四种结构类型：顺叙型（按时间发生的先后顺序所做的叙述）、倒叙型（先写结局，后写事件经过的叙述）、插叙型（在叙述的过程中暂时中断叙述线索，插叙对过去时间片段的回忆，对有关的人或事做补充、解释等）和散叙型（把一些有一定联系的事件组织在一起的叙述）。

顺叙能使人物、事件的叙述有头有尾、脉络清楚，有较强的时空层次感；倒叙能造成悬念，吸引读者；插叙可以丰富情节、交代人物、说明因果、联结关系、深化主题等，在结构上可以避免平铺直叙，使文章富于变化；散叙可以通过各个侧面的叙述，把人物的思想性格或事件的真相写得更加全面和清晰，富有层次感。

本单元主要包括以下三个方面的内容，即写情文（叙情文）、记事文（叙事文）、写景文（叙景文）。

写情文是记录感情和内心感受的文章，既可将快乐、悲哀、忧愁等各种感受在文章中直接抒发表达出来，也可以借事物、风景、人物的描写，来抒发感情。单纯的感情描写略显空洞，结合人物活动、心理则较为自然。像故事情节中应有波动、起伏一样，写情文中也应着重描写主人公的心情变化。在此提供了三篇范文。

记事文是以写事、写物为主的记叙文，取材广泛。记事文重在对一件事情经过的叙述，因此，真实性非常重要。要遵循事件的本来面目，既可以以事件为主，也可以以物为主，但都不应该停留在对事物的一般性描写上，而应透过对事物的描写写出作者由此产

生的思想。在此既提供了详细介绍事情经过的范文(里面不乏细致的动作及人物心理描写),也有简单明了地记叙事物经过的文章,以供不同程度的学习者参考。

写景文,顾名思义,重在对景物的描写,但又不仅仅停留在对景物的描写上。要抓住景物特色和描写层次,既要描写景物的外在特征,还要借助联想等手法描写景物的内在特征,从而全方位地突出所写景物的特点。另外,应做到情景交融,适当加入人物活动,动静结合,相得益彰。在此提供了三篇范文。

第一课 写情文

- ◆ 叙情文作成のフローチャート
- ◆ モデル文：
 1. 出会い
 2. 忘れられない人
 3. 努力を大切にしていきたい
- ◆ 学習の手引き：
 - ～というわけではない
 - ～としても
- ◆ 添削例
- ◆ 練習

感情描写是记叙文中一项重要内容,写情文是记录感情和内心感受的文章,既可将快乐、悲哀、忧愁等各种感受在文章中直接抒发表达出来,也可以借事物、风景、人物的描写,来抒发感情。单纯的感情描写略显空洞,结合人物活动和心理描写则较为自然。

お母さん狐は、心配しながら、坊やの狐の帰って来るのを、今か今かと震えながら待っていましたので、坊やが来ると、温かい胸に抱きしめて泣きたいほど喜びました。

(新美南吉「手ぶくろを買いに」による)

短短的一句话,描述了狐狸妈妈焦急等待小狐狸归来和见面之后的喜悦之情,从中可以感受妈妈对孩子深深的爱。



区别于汉语的抒情文,在日语文章中,人物的好恶、心理活动等涉及感情的内容也可归于此类文中。像故事情节中应有波动、起伏一样,作文中也应着重描写主人公的心情变化。这也是评价此类文章优劣的一个重要指标。

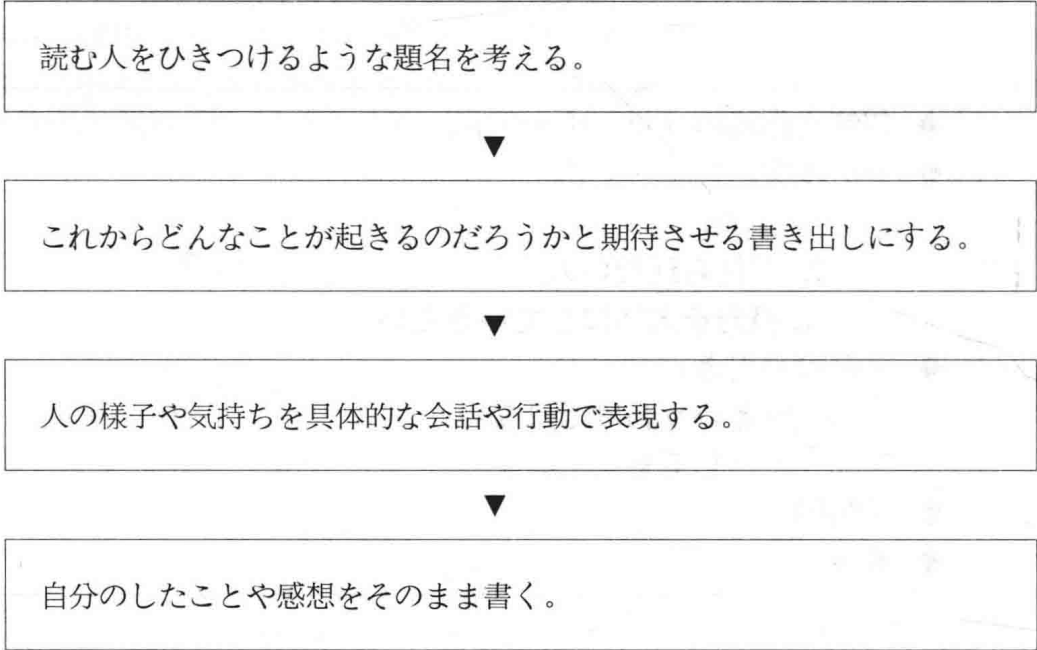
写作此类文章时,除了要用优美准确的语言,表达自己的真实感受外,还要注意看似普通常见的表达

方式的重要作用。例如

「雨で遠足が中止になってしまった。」比起「雨で遠足が中止になった。」更能表现出因期盼落空而失望、遗憾的心情。



一、写情文的写作流程(叙情文作成のフローチャート)



二、范文(モデル文)

1. 相遇(出会い)

わたしが他者^{たしや}と接する際に大切だと思うのは、その人との「出会い」に感謝^{かんしゃ}し、大切にすることだと思います。

私たちはたくさんの人に出会いながら生きていきます。しかし、その出会いは、すべてがよい出会いというわけではありません。どんな出会いでも大切にすることで、相手の気持ちを理解することができ、自分自身も強くなり成長^{せいちやう}することができるのです。現に私はたくさんのお出^{かき}会いを重ねてきました。いい出会いも、よくない出会いそのすべての出会いがあったから、今のわたしがあると思うのです。

私たちは人の支えなしで生きることはできません。だからこそ、人とかかわる出^き会いを大切にしながら生きていくことで、人生も豊かになり、さらなる出^き会いを引^よ寄せてくれるのです。

どんな出会いも一期一会^{いちごいちえ}。すべての出会いに感謝しながら人生^{あゆ}を歩んでいこうと思います。

2. 难以忘记的人(忘れられない人)

彼女に出会ったのは高校三年生という厳しい時期である。実は、一人一人には悩みを抱えて、未来に困惑を感じていた受験生は多いだろう。

ところが、彼女と同じ、私も名作を読むのを通じて、心の困惑から逃げたいと思った。よく好きな本を互いに交換したり送ったりしたものだ。それから、本についての感想とともになかなか話せないことは手紙で伝えていたといったところだ。それだけなのか、次第に悩みを打ち明けて改めて受験のことを大切にできるようになった。目の前の問題には逃げていられなくて、元気を出して本格的に面しなければいけないということがわかった。

そのとおり、一緒に落ち込む日を送ってしまった。人間は一人で寂しく生きているのではないが、周りに仲間としっかりして支え合う中で生きているのだと思う。今まで、依然として彼女と手紙でやりとりしている。悲しくなる際にして、彼女を思い出すとまた元気を出して明日はよくなれると考える。

3. 重視努力(努力を大切にしていきたい)

わたしは将来つきたい職業に就くために、あきらめず努力をすることを大切にしていきたいと考える。

今、わたしは毎日コツコツと勉強をし、わからないことがあったとしても、あきらめずに取り込んでいる。

何事もあきらめてしまうと、その時点でそれまで築き上げてきた努力や時間などすべてがムダになってしまう。しかし、「努力は裏切らない」と言う言葉を信じ、努力を積み重ねることによって実力は向上していき、必ず夢はかなうと思う。

また、地道な努力を大切にすることで、忍耐力や継続する力が養われる。それらの力は社会出てから必要であり、人間関係を作るための第一歩だと思う。

つまり、根気強く努力をするということは、自分が成長するための糧であり、信頼関係の土台を築くものだという事だ。

だから、わたしはあきらめず努力することを大切にしていきたい。

三、学习要点(学習の手引き)

● 主要关联词语

- (1) さらなる: 越, 更加
 - ・さらなるご支援をお願いいたします。
- (2) 引き寄せる: 拉到近旁, 吸引
 - ・いすを手元に引き寄せる。
 - ・敵を引き寄せてくる。
- (3) 一期一会: 源自茶道心得, 一生一次, 一生中仅一次的机会
 - ・一期一会の縁。
- (4) 困惑: 为难
 - ・困惑しきっている。
- (5) 際に: 要做或正在做某事的时候
 - ・使う際に、まず説明書をよんでください。
- (6) あきらめず: 不断地, 不放弃
- (7) コツコツ: 孜孜不倦, 实实在在地
 - ・コツコツ仕事をしている。
- (8) 裏切る: 背叛, 辜负
 - ・友達を裏切る。
 - ・信頼を裏切る。
- (9) 根気強く: 有耐心的, 意志坚强的

● 主要句型

1. 表示由于存在某种社会上、道义上或心理上的客观原因, 从情理或道理上讲, 不能按照自己的想法去做事情。
 - ～わけにはいかない。(不能……, 不好……)
 - いくらいやでも、止めるわけにはいかない。
 - 教室にステレオを持っていくわけにはいかない。
2. 在同一个句子中, 明确地表示理由。
 - ～というわけではない。(并不是……并非……)
 - 料理が嫌いだというわけではない。
 - 特に美味しいというわけではない。
 - 彼はお金がないというわけではない。
3. 表示转折。
 - ～としても(即使……也……)
 - 留学するとしても、来年以(い)降(こう)だろう。
 - それが真実だとしても、証拠がなければ信じられない。
 - 今からタクシーに乗ったとしても、時間には間に合わない。

四、修改文(添削例)

今わたしは二つの出来事について「こうすればよかった」と悔やんでいる。一つはわたしの二十歳の誕生パーティーでの出来事で、もう一つはつい最近の出来事である。まず、誕生パーティーの話から始めよう。

気持ちを言葉で表そう

皆さん、こんばんは。今日は私の二十歳の誕生日です。お忙しいところ、このパーティーにご出席いただき、ありがとうございます。まず、この場をお借りして、一言お話させていただきたいと思ひます。

この二十年間を振り返ると、わたしはいつもご臨席(りんせき)と関心してもらいまして、ありがとうございます。特に、この場で母に言いたいことがあります。

十ヶ月妊娠し、いろいろな苦勞をして、私を産んでくれて、ありがとうございます。もの長い間、お腹の中のわたしのために

わたし。高校の時代、私がどんなに夜遅く帰っても、家で夜食を用意して待ってくれて、ありがとうございました。

「自分の道を自分で歩みなさい」と言ってくれても、ずっと陰で黙々守ってくれて、ありがとうございました。

幼い頃から、いたずらをしたり、わがままな話を言ったりすると、厳しく叱られて、そうして、立派な人間を育てられて、ありがとうございました。

..... または 何千何万のありがとうございますがありますが、今最も言いたいのは、お母さん、愛しています。昨日も、今日も、明日も、ずっと、ずっと。

..... それは、私の準備した二十歳の誕生パーティーでの前置きだ。何度も繰り返して練習したが、最後にやはり言いにく

いので、口に出さなかった。なので 最後の部分は

先週の日曜日、つまり五月の第二日曜日は母の日だった。その前に、母に何が送ったらいいのか、何が伝えたらいいのかということにずっと悩んでいた。そして、母の日の前夜になると、そんな形式的な話を言っでは、恥ずかしいなと思って、いつものように母と、電話で日常茶飯事についておしゃべりすることに決めた。

すると、母の日に、私は何も起こらなかったつもりで、普段(日曜日)どおり、貨幣銀行の授業を受けた。授業中、突然母からの電話があった。

「朝早くから、ずっと待ってるよ。しんちゃんからのメール。」
「えっ、何。」

ご支援をいただきました。

次に、最近の出来事について話そう。

あらたまった

